

横浜市港南スポーツセンター

令和2年度 年間事業報告書

- 1 様式2 事業報告書
- 2 様式14 収支決算書
- 3 様式15 収支決算書（指定管理・収入の部）
- 4 様式16 収支決算書（指定管理・支出の部）
- 5 様式17 収支決算書（自主事業・収入の部）
- 6 様式18 収支決算書（自主事業・支出の部）

公益財団法人横浜市スポーツ協会

令和2年度 横浜市 港南 スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

令和2年度の港南スポーツセンターは、つり天井工事等により1年間の休館となります。その期間においても港南区のスポーツ・健康づくりの拠点として取り組みます。

(1) 3つの基本方針

港南区運営方針の基本目標である「つながりはぐくむふるさと港南」を実現するために、次のとおり港南スポーツセンター管理運営の3つの基本方針を策定しました。

- 基本方針① 区民のスポーツ・健康づくり、健康寿命を延ばす協働活動を実施します。
- 基本方針② 地域と協働で進める安全・安心なまちづくりに貢献します。
- 基本方針③ 社会的責任活動を実践します。

基本方針は、全ての職員に浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 令和2年度の重点項目

港南スポーツセンターの基本方針に沿って、令和2年度は次の業務に重点的に取り組みます。

- ア 港南区のスポーツ・健康づくりサービスの拡充
- イ 東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成

令和2年度 横浜市 港南 スポーツセンター事業報告書

1 基本方針

<重点項目>

(1) 港南スポーツセンター管理運営の3つの基本方針のもと港南区のスポーツ・健康づくりの拠点となるよう取り組みました。

(2) 港南スポーツセンターの基本方針に沿って、令和2年度は次の業務に重点的に取り組みました。

ア 港南区のスポーツ・健康づくりサービスの拡充

港南中央地域ケアプラザ、ラポール上大岡と連携し出張教室を開催しました。
(延べ参加者 1,075人)

イ 東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成

緊急事態宣言や新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

<数値目標>つり天井工事休館のため目標値の設定なし

項目	実績	達成率
延利用者数	人	%
利用料金収入	円	%
教室参加料収入	円	%
健康増進プログラムの実施	72回	%

延利用者数、利用料金収入、教室参加料収入については、天井改修及び空調設備設置その他工事に伴う休館により実績はありません。

2 運営実施体制・職員配置について

(1) 設備維持管理業務

天井工事期間中においても設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

(2) 職員配置・研修計画

職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	サービス介助士、健康運動指導士ほか
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生・AED 操作研修	全職員	1回/年
ノーマライゼーション研修	全職員	1回/年
人権研修	全職員	1回/年
個人情報保護研修	全職員	1回/年
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全職員	1回/年
接遇研修	全職員	1回/年
マネジメント研修	主任・副主任	1回/年

2 運営実施体制・職員配置について

<趣旨>

事業計画書のとおり、公共サービスの提供者として安全で効率的な管理を行うため、設備維持管理業務については、法定点検・設備機器の修理等を一元的に設備管理協力会社（株式会社キョーエーメック）が実施し、専門性を活かした質の高い管理をしました。

<具体的取組内容>

(1) 港南スポーツセンターの管理運営体制

事業計画書の体制で運営いたしました。

(2) 研修計画

事業計画のとおり、次の研修を実施しました。

研修名	実施日	受講者
心肺蘇生・AED 操作研修	11月12日	常勤職員
ノーマライゼーション研修	11月12日	常勤職員
人権研修	11月12日	常勤職員
接遇研修	11月12日	常勤職員
公共サービス従事者研修	11月12日	常勤職員
個人情報保護研修	10月26日～28日	全スタッフ
インストラクター研修	12月10日	指導職員
マネジメント研修	8月29日 8月15日	主任 副主任

3 港南区のスポーツ・健康づくりの取り組みについて

令和2年度は、天井工事のため全館休館となります。その期間においても港南区のスポーツ・健康づくりの拠点として取り組みます。

(1) 教室・広報計画

ア 区内施設と協力・連携し、高齢者を対象とした転倒骨折予防などの健康づくり教室や子育て世代に向けて、赤ちゃんから参加可能な親子で楽しむ教室、幼児・小学生を対象とした教室を実施します。

イ 教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的な事業PRなど計画的な広報活動を展開します。また、効果的な広報ができているかモニタリングします。

(2) お客様への支援策

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行い、自主的なスポーツ・健康づくり活動を支援します。

イ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

10月の体育の日を中心に全市的に行われる「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」を区民還元イベントとして開催します。

ウ 派遣事業の実施

港南区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

エ 東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

東京2020オリンピック・パラリンピックが開催される契機に、区民の皆さまにスポーツの素晴らしさを伝える横浜市体育協会の組織力を活かした機運醸成事業を実施します。

オ 横浜マラソンチャレンジ枠事業

横浜マラソンを盛り上げるための一環として横浜マラソンチャレンジ枠事業を開催します。

3 港南区のスポーツ・健康づくりの取り組みについて

<趣旨>

休館中も港南区のスポーツ・健康づくりの拠点として事業展開に取り組みました。

区民のスポーツ実施率の向上をめざし、休館期間も施設外でのスポーツプログラムを展開しました。

<具体的取組内容>

(1) 教室実施状況

ア 教室実施状況（自主事業）

■港南中央地域ケアプラザ

小学生理科工作	1回	10名
ベビーマッサージ	2回	18名
てんこつ体操	20回	252名

■ラポール上大岡

のんびりヨガ	10回	168名
ウェルビクス	10回	169名
てんこつ体操	20回	324名
幼児体操教室	8回	116名

イ 広報活動

休館中も、施設外で実施したイベントについて、施設のホームページや区民利用施設へのチラシ配架により、PRを図りました。なお、令和3年度の施設再開に向け、新聞折込チラシの準備をしておりましたが、ワクチン接種会場となることから中止しました。

(2) お客様への支援策

ア 団体・サークル活動への支援

自主事業『出張教室』のサークル化への支援を行いました。

イ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としました。

ウ 派遣事業の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業が中止となりました。

エ 東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

緊急事態宣言や新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

オ オ 横浜マラソンチャレンジ枠事業

横浜マラソン2020中止の為、実施しませんでした。

4 施設管理について

(1) 施設の点検計画

<趣旨>

職員による日常点検及び設備協力会社による定期点検により、安全な施設管理を行います。

<具体的取組内容>

定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、港南区地域振興課に至急報告します。

4 施設管理について

(1) 施設の点検計画

<趣旨>

職員による日常点検及び設備協力会社による定期点検を行いました。

<具体的取組内容>

定期点検

年度当初に全ての点検日程が見える化し、点検結果を事務局本部と共有することで、法定点検等が漏れのないよう実施しました。

また、地震や大雨等の発生時は、館内を迅速に点検し、安全を確保しました。

自然災害への対応

- ・大雨警報 4/18、5/31、6/6、6/21、7/22、8/23、8/27、2/15、3/13
- ・地震（震度3）3/20

4 施設管理について

(2) 修繕計画

<趣旨>

令和2年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込 270 万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、当体育協会負担による修繕を検討します。

また、協力企業である設備維持管理業者と作成した中期修繕計画（3 か年）にもとづき、お客様の安全・快適性を保つ修繕を行います。

<具体的取組内容>

■修繕計画

令和2年度実施する修繕計画は次のとおりです。

予定する主な修繕	場所	内容
ライン補修修繕	体育室	体育室ライン修繕
冷温水発生機修繕	体育室	電気BOX 交換修繕

※上記の修繕をつり天井工事の状況を確認しつつ実施します。

4 施設管理について

(2) 修繕計画

<趣旨>

計画修繕以外についても、定期点検結果をもとに設備協力会社と計画的に修繕を実施し、基準額を上回る修繕を行いました。

<具体的取組内容>

計画修繕	内容	金額(税込)
冷温水発生機修繕	電気BOX 交換修繕	748,000
ライン補修修繕	第1 体育室ライン修繕	917,290
その他の修繕	内容	金額(税込)
トレーニング室機器修繕	トレーニング機器修繕	433,620
鏡取り付け	第1 研修室鏡取り付け工事	660,000
館内インターホン交換	館内インターホン交換	394,900
防火設備修繕	防火シャッターヒューズ交換	80,190
その他小破修繕	トレーニング室床面修繕等	116,600
	合計	3,350,600

4 施設管理について

(3) 清掃計画

<趣旨>

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

<具体的取組内容>

■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	1回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	1回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	1回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

4 施設管理について

(3) 清掃計画

<趣旨>

専門業者による定期清掃を下記のとおり実施しました。

<具体的取組内容>

■定期清掃の内容

清掃箇所	実施日
床清掃(通常)	3/16.17
床定期清掃	3/16.17
ガラス・鏡	3/16.17
シャワー室壁面	3/16.17
換気扇・ガラリ	3/16.17

※トレーニング室特別清掃 (9/25)

4 施設管理について
(4) 備品管理

<趣旨>

「横浜市港南スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市港南スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

4 施設管理について
(4) 備品管理

<趣旨>

事業計画のとおり実施しました。
本年度は、天井等改修工事に伴う保管物品の移動があり、大型備品廃棄処理等を実施しました。管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載しました。

4 施設管理について

(5) 外構管理計画

<趣旨>

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

4 施設管理について

(5) 外構管理計画

<趣旨>

事業計画のとおり実施しました。また、安全面や衛生面に配慮し排水溝の清掃を行いました。

4 施設管理について

(6) 植栽管理計画

<趣旨>

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

<具体的取組内容>

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	5月
除草	機械、または人力除草	5・7・10月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	12月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	本年度は予定なし

※植栽の実施月については、つり天井工事の状況により変更の場合があります。

4 施設管理について

(6) 植栽管理計画

<趣旨>

植栽管理業務は、スポーツセンターの美観を保つ他、防犯・防災の観点から施設の安全性を高めるために、次の内容を実施しました。

<具体的取組内容>

項目	実施日
低木刈込	5/25
除草	5/25.7/27.10/26
薬剤散布	5/25.7/27.
施肥	12/14
高・中木剪定	実施なし

・地区センターと協力し、枝垂れ桜の管理を行っています。(適宜)

5 安全管理について

(1) 危機管理体制

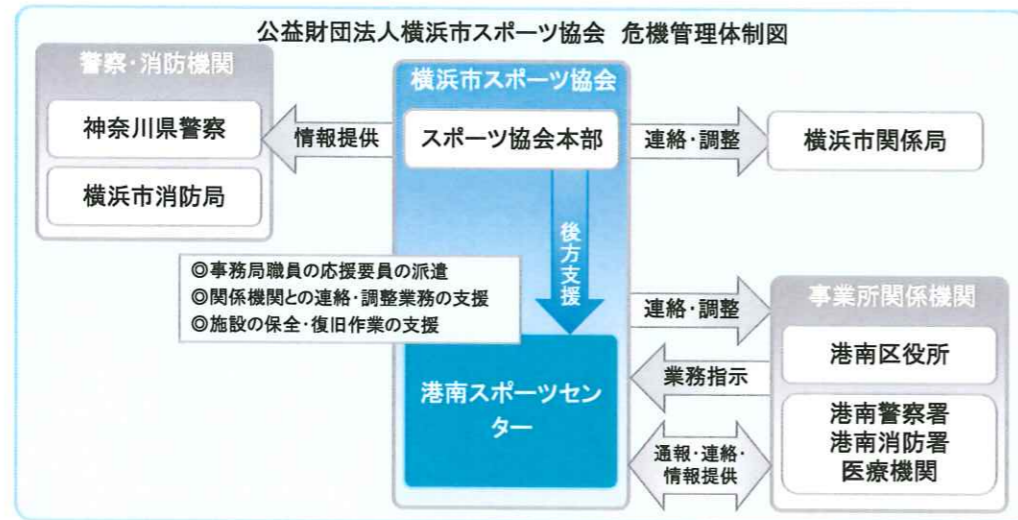
<趣旨>

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。
また、緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■危機管理体制



5 安全管理について

(1) 危機管理体制

<趣旨>

港南スポーツセンターにおける災害時・緊急時の役割をスタッフ一人一人が認識し、的確な行動をとるために、次の取組を行いました。

<具体的取組内容>

- ア 港南区役所との『災害時における施設等の提供に関する協定』『災害時における遺体安置所の提供に関する協定』に基づき、港南スポーツセンター災害対応マニュアルを策定しました。
- イ 災害時等の各職員の速やかな行動を定めた『危機管理基本マニュアル』を整備しています。
- ウ 事業継続計画書（BCP）を作成し、災害時に備えました。
- エ 警報の発令により、利用者に注意喚起を行いました。また、館内外に異常箇所がないかを速やかに点検し、港南区及び事務局本部へ報告しています。

5 安全管理について

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

<趣旨>

指定管理者として、施設休館中も万全なリスク・クライシスマネジメントを行います。

<具体的取組内容>

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に初期対応します。必要に応じてAEDを持って行き救急隊の到着までの一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、港南スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

5 安全管理について

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

<趣旨>

港南スポーツセンターの安全管理は、予防の観点と緊急・災害時の迅速な対応の観点から体制を整えています。

<具体的取組内容>

ア 急病人及び負傷者対応

救急対応した急病人・負傷者はいませんでした。

イ 軽症者への対応

応急処置後、必要に応じて近隣病院などを紹介しました。

ウ 有資格者の配置と訓練

項目	対象	状況
応急手当普及員	常勤職員	5名取得
心肺蘇生法・AED操作研修	常勤職員	11月12日実施

全館休館のため常勤職員で実施しました。

5 安全管理について

(3) 災害発生時の体制と迅速な対応

<趣旨>

「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

港南スポーツセンターの消防計画にもとづき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。

5 安全管理について

(3) 災害発生時の体制と迅速な対応

<趣旨>

港南スポーツセンターにおける災害時・緊急時の役割をスタッフ一人一人が認識し、的確な行動をとるために、次の取組を行いました。

<具体的取組内容>

ア 港南区役所との『災害時における施設等の提供に関する協定』『災害時における遺体安置所の提供に関する協定』に基づき、港南スポーツセンター災害対応マニュアルを策定しました。

イ 災害時等の各職員の速やかな行動を定めた『危機管理基本マニュアル』を整備しています。

ウ 事業継続計画書（BCP）を作成し、災害時に備えました。

エ 警報の発令により、利用者に注意喚起を行いました。また、館内外に異常箇所がないか速やかに点検し、港南区及び事務局本部へ報告しています。

オ 『港南スポーツセンター消防計画』に基づき、下記の訓練を実施しました。

- ・避難誘導訓練 3月22日実施
- ・消火訓練 3月22日実施
- ・参集訓練 9月1日実施

5 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

<趣旨>

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、機械警備を実施します。

5 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

<趣旨>

事業計画書のとおり、休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施しました。

5 安全管理について

(5) 補償体制

<趣旨>

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

<具体的取組内容>

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人:1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物:1事故につき1億円、期間中1億円

5 安全管理について

(5) 補償体制

<趣旨>

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入しました。

<具体的取組内容>

補償体制については、事業計画書の要件を満たした施設賠償責任保険に加入しました。

6 地域との協力について

(1) 地域におけるスポーツ振興計画

<趣旨>

令和2年度は、港南スポーツセンターとして下記の4つの項目に取り組みます。

- ・次世代育成支援
- ・障害児・者へのスポーツ支援
- ・高齢者の生きがい・健康づくり支援
- ・地域へのさわやかスポーツ用具の無料貸出支援

<具体的取組内容>

ア 次世代育成支援

- ・子育て拠点と連携し、子育て世代の保護者へ運動の機会を提供します。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック啓発のため、トップ選手を招きスポーツ事業を実施します。

イ 障害児・者へのスポーツ支援

- ・スポーツセンターが主催する教室やイベントにおいて障害のある方に参加を呼びかけ積極的な受け入れや、身体を動かしたいけれど施設には来ることが困難である障害のある方に対しては、スポーツセンター職員が会場まで出向き、運動の機会を提供するなど、障害児・者の方々へスポーツに触れる機会を積極的に提供します。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

- ・全館休館中は、スポーツセンターから離れた場所で運動教室を開催することで、区民の健康づくりを支援します。

エ 地域へのさわやかスポーツ用具の無料貸出支援

- ・自治会町内会や地域でのイベントの際にさわやかスポーツ用具を要望に応じて無料で貸し出します。

6 地域との協力について

(1) 地域におけるスポーツ振興計画

<趣旨>

事業計画書で示した4つの項目について、港南区のスポーツ振興拠点であるスポーツセンターとして、以下の内容に取り組みました。

<具体的取組内容>

ア 次世代育成支援

港南区子育て支援拠点『はっち』と連携し、オンラインによるストレッチを実施しました。
(11/20)

イ 障害児・者へのスポーツ支援

- ・インクルーシブ推進事業として「ボッチャ練習会」を実施し、障がいの有無に関わらずスポーツに親しむ機会を提供しました。(1月9日・参加者4名)

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりの支援

■港南中央地域ケアプラザ

てんこつ体操	20回	252名
--------	-----	------

■ラポール上大岡

てんこつ体操	20回	324名
--------	-----	------

エ 地域へのさわやかスポーツ用具の無料貸出支援

休館中は通常の貸し出し業務に加え、港南地区センターに協力いただき用具の貸し出しを行いました。

6 地域との協力について

(2) 地域連携の取組

<趣旨>

私たちスポーツ協会は、地域における課題や特性を理解し、港南区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

6 地域との協力について

(2) 地域連携の取組

<趣旨>

地域連携の取組みについて、新型コロナウイルス感染防止のため活動は中止となりました。

<具体的取組内容>

実績はありません。

6 地域との協力について

(3) 地域貢献の取組

<趣旨>

港南区の活性化・地域の公共益に資する活動に取り組みます。

<具体的取組内容>

- ・吉原南町内会の月1回清掃など町内会活動へ積極的に参加します。
- ・障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。
- ・港南警察署と連携した啓発活動を積極的に取組みます。

6 地域との協力について

(3) 地域貢献の取組

<趣旨>

令和2年度は、次の内容に取り組みました。

<具体的取組内容>

- ア 月1回の町内清掃に加え、ハマロードサポーターに参加しました。
- イ 令和2年度は港南区スポーツ協会に10,000円の協賛を行いました。
- ウ 障がいの有無に関わらずスポーツに親しむ機会を提供するためにインクルーシブ推進事業として「ボッチャ体験会」を実施しました。(1月9日・参加者4名)

7 モニタリング計画について

<趣旨>

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

<具体的取組内容>

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
外部モニタリング	指定管理者独自の取組による第三者機関のモニタリング	元年度実施

7 モニタリング計画について

<趣旨>

PDCA マネジメントサイクルに則り、本年度の計画やマニュアルに対し、実践、評価、改善のプロセスについて次のとおり取り組みました。

<具体的取組内容>

項目	実施期間・時期	件数・主なご意見等
お客様アンケート	出張教室開催期間	結果は全スタッフに共有しました。年間 96 件
ご意見箱	常時設置	特にありませんでした。
市コールセンター	常時	特にありませんでした。
オープンミーティング	中止	新型コロナウイルス緊急事態宣言発令のため実施できませんでした。
外部モニタリング		令和元年度実施済

8 管理運営経費について

<趣旨>

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。横浜市スポーツ協会では、港南スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

<具体的取組内容>

『様式 9～13 収支予算書』記載のとおり

8 管理運営経費について

<趣旨>

本年度は主に冷温水発生機の修繕を実施しました。また、安全性・利便性を考慮し、体育室ライン修繕やインターホン交換等を行いました。

<具体的取組内容>

『様式 14～18 収支決算書』記載のとおり

収支決算書

1 総括表

(1)収入

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
①指定管理料	11,815,333	14,240,840	12,119,000	24,083,248	62,258,421	45,268,000	137.5%	天井工事に係る横浜市費用 負担含む
②横浜市費用負担					0			
③施設運営収入 (A)	84,745	0	80,888	6,600	172,233	0		
項目								
利用料金収入	-6,600	0	0	6,600	0	0		
利用料金収入(駐車場)	0	0	0	0	0	0		
スポーツ教室等事業収入	0	0	0	0	0	0		
文化系教室収入	0	0	0	0	0	0		
託児事業収入	0	0	0	0	0	0		
広告業務収入	0	0	0	0	0	0		
その他	91,345	0	80,888	0	172,233	0		
④自主事業による収入	932,988	-503,398	42,650	82,300	554,540	281,000	197.3%	
項目								
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	0	0		
飲食事業	11,468	14,302	0	0	25,770	48,000	53.7%	
物販事業	0	0	2,510	0	2,510	0		
利用料金収入(時間外)	0	0	0	0	0	0		
利用料金収入(駐車場)(時間外)	0	0	0	0	0	0		
その他	921,520	-517,700	40,140	82,300	526,260	233,000	225.9%	
合計(③+④)	1,017,733	-503,398	123,538	88,900	726,773	281,000	258.6%	

(2)支出

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
⑤維持管理運営費用 (B)	16,376,365	7,495,350	10,277,278	18,831,078	52,980,071	45,490,000	116.5%	
項目								
人件費	6,837,718	4,448,026	7,205,801	5,474,677	23,966,222	30,097,000	79.6%	
修繕費	66,000	179,190	394,900	2,710,510	3,350,600	2,750,000	121.8%	
設備管理費・保安警備費	1,805,946	562,786	798,962	1,839,235	5,006,929	0		
備品購入費・消耗品費	131,003	84,302	43,767	1,306,347	1,565,419	2,156,000	72.6%	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,090,045	110,769	121,000	177,945	1,499,759	567,000	264.5%	
広報費・印刷製本費	0	0	0	0	0	990,000	0.0%	
光熱水費・燃料費	964,659	447,223	251,459	206,343	1,869,684	403,000	463.9%	
保険料	69,560	0	0	0	69,560	58,000	119.9%	
使用料・賃借料	2,752,850	615,134	751,458	787,307	4,906,749	3,173,000	154.6%	
委託料・謝金	2,514,707	900,724	596,766	2,702,962	6,715,159	1,235,000	543.7%	
公租公課	10,400	1,200	0	3,462,541	3,474,141	3,513,000	98.9%	
旅費	1,452	3,292	3,104	7,709	15,557	39,000	39.9%	
会議旅費	0	0	0	0	0	0		
通信運搬費	84,913	112,287	98,775	137,920	433,895	278,000	156.1%	
支払手数料	27,112	-11,133	5,286	8,582	29,847	11,000	271.3%	
会費及び負担金	20,000	22,250	0	0	42,250	220,000	19.2%	
事務経費本部分	0	0	0	0	0	0		
その他	0	19,300	6,000	9,000	34,300	0		
⑥自主事業による経費	107,904	254,307	12,293	290,413	664,917	59,000	1127.0%	
項目								
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	0	0		
飲食事業	0	7,640	0	0	7,640	48,000	15.9%	
物販事業	97,630	0	0	-96,815	815	0		
その他	10,274	246,667	12,293	387,228	656,462	11,000	5967.8%	
合計(⑤+⑥)	16,484,269	7,749,657	10,289,571	19,121,491	53,644,988	45,549,000	117.8%	

(3) 収支差額(自主事業除く)

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	備考
収支差額= (収入(①+②+③) - 支出(⑤))	-4,476,287	6,745,490	1,922,610	5,258,770	9,450,583	-222,000	

収支決算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計	(A)		172,233
利用料金収入			0
項 目	体育室(団体)		0
	研修室(団体)		0
	個人利用		0
利用料金収入(駐車場)			0
スポーツ教室等事業収入			0
文化系教室収入			0
託児事業収入			0
広告業務収入			0
その他	雇用調整助成金等		172,233

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (円、税込み)
合計	(B)		52,980,071
項 目	人件費	・常勤職員 5名 ・アルバイト8名	23,966,222
	(給与)	職員給与	11,882,973
	(職員手当)	通勤手当 ほか	7,438,120
	(給付費)	勤労者福祉共済掛金	26,500
	(退職給付引当金繰入額)		1,064,908
	(福利厚生費)	社会保険料、健康診断費	3,176,715
	(賃金)	アルバイト賃金	377,006
	修繕費		3,350,600
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)	第1体育室ライン補修、冷温水発生機修繕等	3,350,600
	設備管理費	設備管理業務委託、定期・法定点検	4,638,429
	保安警備費	夜間警備業務	368,500
	備品購入費	モニター用テレビ、フェンス運搬台車	238,590
	消耗品費		1,326,829
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)		1,326,829
	外構・植栽管理費	樹木剪定・害虫駆除等業務委託	462,000
	廃棄物処理費	産業廃棄物処理	1,037,759
	広報費		0
	印刷製本費		0
	光熱水費	電気、水道、ガス	1,869,684
	(電気)		1,430,319
	(ガス)		362,148
	(水道)		77,217
	燃料費		0
	保険料	施設賠償責任保険	69,560
	(施設賠償責任保険)		69,560
	(火災保険・自動車保険)		0
	(その他)		0
	使用料・賃借料		4,906,749
(市への支払)		0	
(リース料)	券売機、パソコン、トレーニングマシン、複合機等	2,617,043	
(その他)	仮事務所賃料等	2,289,706	
委託料		6,713,016	
(駐車場に係るもの)			
(その他)	天井工事に伴う事務所移転費用等	6,713,016	
謝金	教室指導謝金	2,143	
公租公課費	消費税、事業所税、印紙代	3,474,141	
(事業所税)		0	
(消費税)	仮受消費税と仮払消費税の差額	3,463,141	
(印紙税)	印紙代	11,000	
(その他)		0	
旅費	出張交通費	15,557	
会議滞在費		0	
通信運搬費	電話代、インターネット通信費	433,895	
支払手数料	振込手数料、インターネット決済手数料	29,847	
会費及び負担金		42,250	
(職員等研修費)	サービス介助士資格更新	1,650	
(その他)	協賛金、地域懇親会費 等	40,600	
事務経費本部分		0	
その他	前年度事業返金	34,300	

収支決算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計			554,540
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業	自動販売機収入	25,770
	物販事業	スポーツ用具販売	2,510
	利用料金収入(時間外)		0
	利用料金収入(駐車場)(時間外)		0
	その他	出張教室参加料	526,260

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

5 自主事業・支出の部

	内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計		664,917
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	0
	飲食事業 自動販売機電気代	7,640
	物販事業 販売物品仕入れ	815
	利用料金(時間外)	0
	利用料金(駐車場)(時間外)	0
	その他 出張教室謝金等	656,462

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。